

令和7年第8回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和7年7月9日（水） 午後1時30分～

場 所 本町分庁舎会議室1

出席委員 教育長 岩久 義和
委 員 橋本 あみる 田島 雅子 三尾 和樹 山本 亮

事務職員 伊藤事務局長・松井文化スポーツ部長・花田教育次長（兼）学校教育課長・森事務局次長（兼）教育総務課長・丹羽事務局次長（兼）教育施設課長・中尾文化スポーツ部次長（兼）文化課長（兼）鉦物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長（兼）市史編さん室長・西尾教育研修所長・安江幼児教育課長・青木発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・園原阿木高等学校事務長・青木生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長・小池図書館長（兼）蛭川済美図書館長・高井中央公民館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教育長報告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	議第26号	令和8年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書の採択について	承 認

■教育長 委員4名の出席を確認しましたので、ただいまから令和7年第8回中津川市教育委員会を開催します。

日程第2、前回議事録の承認につきましては回議といたします。

続いて、日程第3、教育長報告をします。前回の定例会以降に出席した主な行事等について報告します。

6月19日は市議会文教民生委員会と教頭会に、20日は午前には予算決算委員会、午後は阿木中学校で開催された少年の主張大会に出席しました。橋本委員には今年も審査委員を務めていただきありがとうございました。また、運営をしていただいた文化スポーツ部の皆さん、ご苦労さまでした。

23日は加子母教育協議会にご尽力いただき、学校規模の適正化について説明する会を行いました。こども園も含めて、当事者である保護者の皆さんに直接ご説明する貴重な機会となりました。会の様子は後ほどの協議会で担当課長が報告します。26日は市議会最終日に出席し、前回の定例会で協議していただいた関係議案について全て承認いただきました。27日は東濃地区教育長会に出席、28日は中体連大会を視察しました。29日の中津川市総合文化祭は、多くの児童や生徒が出演してくれました。今年は幅広い年齢層が集い、また平均年齢がかなり下がった文化祭になりました。

7月に入り、3日に今年度最初の園訪問を福岡保育園で行いました。6日は社会を明るくする運動中津川市大会等に、8日は校長研修会に出席しました。本日9日は、本会終了後に坂下高等学校マルシェ実行委員の生徒さんが来庁してくれます。過去3回と同様に、できる限りの応援をしたいと思います。

なお、教育長訪問は、6月23日に南小学校、24日に苗木小中学校、25日に付知北、付知南小学校、7月3日に福岡保育園、7日に落合神坂こども園で行いました。

続いて、今後の主な行事等について報告します。10日は岐阜市で行われる岐阜県へき地複式教育振興会総会に、13日は東濃歌舞伎中津川保存会の吉例歌舞伎大会に出席します。16日は東濃地区教育長の代表として、県教育委員会幹部との懇談会に参加します。18日は1学期の終業式です。翌19日から8月27日までが夏季休業となります。22日は教育支援委員会に、24日は東濃地区中学校教育課程協議会に出席します。この協議会は、コロナ禍を経て昨年度まではWEB開催でしたが、令和元年度以来、久しぶりに参集型で行われます。25日は不登校対策の一環として昨年度から始めた、校内教育センター担当職員研修会に出席します。29日は岐阜県議会教育警察委員会が福岡小学校を視察されます。夜はタイ研修結団式に出席します。31日は東濃地区の新任管理職研修があり、私は校長部会で今年

4月から校長を務めている先生方に講話をします。

8月に入り、1日は苗木保育園を訪問します。5日からサマー・サイエンス・スクールが始まります。初日は記念式典と記念講義を健康福祉会館で開催します。委員の皆さんにもご出席いただけるとありがたいです。4日は市長と共に名古屋市の中津川苗木野外教育センターを訪問します。今年も名古屋市から約1万8500人の小学5年生が中津川を訪ねてくれます。学校数は264校です。お盆明けの19日は一色と北野保育園を訪問します。私からは以上です。

次に、教育委員会事務局並びに文化スポーツ部から報告します。

伊藤事務局長。

■事務局長 前回の教育委員会以降における主な出席行事について報告します。

6月19日の市議会文教民生委員会では、坂本学校給食共同調理場建設工事において、建築主体工事の遅延に伴う工期の延長による機械設備工事と電気設備工事の変更契約の締結について審議していただきました。20日の市議会予算決算委員会では、5月の教育委員会で審議いただいた補正予算について審議していただきました。24日は小諸市教育委員会を訪問し、教育長に第30回岐阜サマー・サイエンス・スクール2025 in なかつがわの概要説明、小諸市の中学生の参加を依頼しました。27日の定例記者会見では、市長から岐阜サマー・サイエンス・スクールの概要説明をしていただきました。午後からは、中津川商工会議所通常総会の後に、江崎岐阜県知事がパネラーとして参加された中津川市のまちづくりについてのパネルディスカッションを傍聴しました。

7月2日は、総合事務所と地域事務所における事務の平準化に関する説明が市民部からありました。3日にはフロントヤード（窓口）改革講演会において飛騨市の取組の説明を受けました。同日夜には、坂本まちづくり協議会教育文化部会に出席し、坂本学校給食共同調理場建設工事の遅延に関する説明を行い、その後、同じ部会の放課後児童クラブ検討委員会に出席し、令和8年度に学童に入ることを希望する人員数についての調査結果の報告、課題等について意見交換が行われました。

本日9日の午前中は、市内の公的な28団体で構成される「水曜会」の7月定例会に市の代表として出席し、南小学校の授業を見学しました。

続いて、今後の予定です。7月10日に岐阜サマー・サイエンス・スクールに関する協力依頼のため、市長が名古屋市教育長と面談されますので同行します。22日は三役部長会と市総合計画策定委員会に、23日は中津川市の安全安心まちづくり推進市民会議への出席を予定しています。29日は教育長訪問、岐阜県議会による教育警察委員会による福岡小学校の視察が予定されています。8月4日には、名古屋市が設置した苗木地区の野外教育センターに市長が訪問されますので、同行します。

以上になります。

■教育長 続いて、文化スポーツ部からお願いします。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。

6月20日、少年の主張大会が阿木中学校で開催されました。教育委員の皆様には、お忙しい中足を運んでいただきありがとうございました。蛭川中学校3年生の須藤心晴（こはる）さんの「目指せ！心晴先生」が最優秀賞を受賞し、東濃選考委員会が7月4日に開催され、見事県大会への出場が決定しました。22日、東濃スポーツ大会総合開会式が多治見市で開催されました。中津川市は総合優勝3連覇に向けて頑張っていますが、地元開催である多治見市がいつになく力を入れており、少し差を開けられ現在2位です。しかし、まだ冬の競技も控えていますので、3連覇してくれるといいと思っています。23日、市内の公民館長会議が開催され、各館での取組状況や課題について議論されました。また、講座の男性参加率が低いことなどが話題となり、継続して協議をする話し合いがされました。24日、全国大学総合卓球選手権大会に出場する中京学院大学卓球部男女チームの激励会が開催されました。29日、中津川市総合文化祭ステージ部門が開催され、7団体約200名が出演されました。今回は少年少女合唱団など若年層の出演が全体の7割を占め、良い形で文化の伝承や世代交代が進んでいると感じました。

7月1日、日本陸上競技選手権大会兼東京2025世界陸上選手権大会選考会の110mハードルに出場する、中津川AC所属で市職員の西尾拓巳選手の激励会が開催されました。残念ながら予選敗退との報告を受けています。3日は、サークルきーぽんと市長対話集会が昨年に引き続き開催されました。この団体は図書館クラブの発展的解散に伴い設立されたもので、「高齢者の生き甲斐づくりと外出の機会創出」「ひと・まちテラスを中心とした市街地づくり」について意見交換が行われました。同日、図書館協議会が開催され、読書推進活動などの取組について報告されたほか、子供の読書活動優秀実践校に選定された県立中津高等学校の学校司書さんから活動を紹介していただきました。既定概念に捉われない図書館活動で様々な取組をされたことが評価されたということです。また、第一中学校も同優秀実践校に選ばれています。4日、苗木城築城500年祭運営会議が開催され、今年度のイベント内容や村上康成さんに作成いただいたロゴマーク等について報告、協議されました。今年は11月16日に苗木城祭りが開催されます。

6日、青少年の非行・被害防止全国協調月間 社会を明るくする運動中津川市大会が開催され、内閣総理大臣や岐阜県知事のメッセージ披露や青少年健全育成の活動宣言、少年の主張大会で最優秀賞を受賞した須藤さんの発表が行われました。そ

の後、六斎市会場で街頭啓発活動も実施していただきました。8日は、海外協力隊員としてザンビア共和国に理科教員として派遣される、現中津高等学校教諭の山内智介（ともゆき）さんの市長面談が行われました。山内さんは「ザンビアと中津川の学校がオンラインで交流できたら嬉しい」と抱負を話されました。同日、落合本陣の整備計画策定に向けたワークショップが開催され、地元まちづくり団体や青年会議所、大学生などが参加し、本陣を活用した将来のまちづくりについて話し合いが行われました。

今後の予定です。7月10日、指定管理者選定委員会と、夢の教室懇談会が開催されます。13日、東濃歌舞伎中津川保存会吉例歌舞伎大会が開催されます。23日、インターハイに出場する選手の激励会が開催されます。29日、中学生タイ研修結団式が開催されます。8月15日から20日、中学生タイ研修が行われます。以上です。

■教育長 ただいまの報告につきましてご質問等がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 事務局長報告についてお聞きします。6月27日の江崎知事のパネルディスカッションで印象に残っていることがあれば、中津川市のまちづくりに大いに生かせると思うので、ご紹介いただけるとありがたいです。

■教育長 伊藤事務局長。

■事務局長 当日は江崎知事、中津川市長、杉本中津川商工会議所会頭でディスカッションが行われました。会頭から「わくわくする中津川を作らないといけない」ということで、知事の思いや市長の考えをお聞きになりました。知事が話された中で一番印象に残っているのが、御神木伐採式中津川市に来た際に、付知・加子母の会場に向かう途中の国道の信号で停まったとき、子供が道路を渡ってから車に向かってお礼のお辞儀をしたことにすごく感動されたということです。これは中津川市としてこれまで積み上げてきたことです。そこでお辞儀をする必要があったかは別問題として、車にお礼をしたことはこの地域の子供の良いところだと話をされました。翌日、中日新聞と岐阜新聞が記事で取り上げており、大勢の観客がいらっしまったということです。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 ありがとうございます。江崎知事も東濃の奥地まではたまにしか来られないと思います。今回、子供の一つの姿が目にとまったことは大変嬉しい話です。わずかな機会にそのような姿に出会えたことは、日常的にすばらしい姿がたくさんあるということです。これからも子供たちを認め、励ましながら育てていかなければいけないと思いました。嬉しい話をありがとうございました。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご質問等がないようですので、日程第4、議事に入ります。本日、提案する議事について事務局から説明します。

森事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 この後の議事が教科書採択に関わることですので、議事の公開の是非についてお諮りします。議第26号につきましては、教科用図書採択の公正確保及び適正な審議環境の整備の観点から、非公開とすることが適当と思われま。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開審議としたいと思います。いかがでしょうか。

[異議なし]

■教育長 異議なしと認め、議第26号の議事については非公開とします。

次に、審議結果の公開の是非についてもお諮りします。今後、中津川市の審議結果が東濃地区の他市の審議に影響を与えることがないようにするために、この後に行われる審議の結果については、東濃採択地区内で決めた期日である令和7年8月31日まで非公開としたいと思います。いかがでしょうか。

[異議なし]

■教育長 異議なしと認め、審議結果については令和7年8月31日まで非公開とし、公開は9月1日以降とさせていただきます。

それでは、日程第1 議第26号「令和8年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書の採択について」提案説明をお願いします。西尾教育研修所長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 小学校、中学校の教科書を含めて、以前使っていたものと出版社が大

大きく変わったものはありますか。

■教育長 西尾教育研修所長。

■教育研修所長 中学校の社会では、地理的分野と歴史的分野が東京書籍から帝国書院に変わっております。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 中学校の社会科は1つの箱の中に地図帳を含めて4冊入っています。帝国書院が3冊で、公民的分野の1冊のみ東京書籍を採用しており、パッと見で全部帝国書院に見えます。1冊だけ東京書籍であることが、研究発表の中のポイントとしてどう語られたか教えてください。

■教育長 西尾教育研修所長。

■教育研修所長 帝国書院を採用した地理では、ワークシートや資料活用、図解したアニメーションの視聴、重要語句の用語解説等のコンテンツを使用することができ、自主的に学習できるように工夫が十分なされていることが話されました。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 帝国書院と東京書籍の教科書が入り混じっていることは少し珍しいです。普通、帝国書院の進め方、まとめ方、応用などが同じになっていますが、公民の一冊だけ東京書籍なのはなぜか、お聞きしたいです。

■教育長 西尾教育研修所長。

■教育研修所長 公民は「主体的、対話的で深い学びの実現のために身近な問題を取り上げている」と評価されている東京書籍が選定され、その他は帝国書院が選定されています。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 このように東京書籍と一緒に子供の手元に届くようなことはなかなか目にしません。4冊が1つの箱に入っているのに、パッと見では帝国書院を採用したように見えますが、東京書籍が1冊あるのが意外でした。東京書籍の良さを主張できたのは大変良いことだと思います。

■教育長 ありがとうございます。

田島委員。

■田島委員 今は教科書を開くとQRコードがものすごくたくさん付いています。子供たちがQRコードをどれだけ検索しているか分かりますか。

■教育長 西尾教育研修所長。

■教育研修所長 どれだけかは把握していませんが、子供たちはクロームブックを1人1台持っていますので、授業を参観するとクロームブックでQRコードを読み取っているのはよく見かけます。

■教育長 田島委員。

■田島委員 授業中に先生が促して、子供たちが見るのですね。クロームブックは自宅に持って帰っていますか。

■教育長 西尾教育研修所長。

■教育研修所長 自宅に持って帰ることもあります。

■教育長 田島委員。

■田島委員 教科書が大きく重くなり、特に暑いときには大変です。学校に教科書を置いて帰っていいことは、各学校で周知していますか。

■教育長 西尾教育研修所長。

■教育研修所長 確かに教科書は分厚く、全部持って帰るのは大変なので、今は学校に置いていくこともあります。

■教育長 田島委員。

■田島委員 生きる力、生き抜く力を養うことを目標にされていますが、使い心地ナンバー1の教科書を選ぶのと、生きる力を養うのは非常に矛盾していると常々思っています。多少の不都合を自分の工夫で乗り越えることが、生きる力のトレーニングになると思います。一昨年、恵那の研究員が、社会か算数で、あえて使い心地ナンバー2の教科書を推薦しており、とても頼もしく見えました。そのような例が今年ありましたか。

■教育長 西尾教育研修所長。

■教育研修所長 手持ち資料がないので、確認します。

■教育長 田島委員。

■田島委員 子供たちに、自分で工夫してできたことを大切にしてもらえるように、ナンバー2の教科書を選ぶ機運が高まるといいと思います。

■教育長 補足します。田島委員がご指摘したことは、一昨年度の小学校の教科書採択に関わる研究調査の結果を公表したときの議論の中身だと思います。小学校の算数科で、長年使っていた大日本図書から東京書籍に変わったときに、その選考理由として語られたことの一つだったと思います。手取り足取りではなく、子供自身が工夫する等、読んだら分かるのではなく適度な抵抗が教科書の記述の中にもあるものをあえて選んだ。ナンバー2ということではなく、より観点を変えて、子供が自ら学び進めることが自然に促されるような教科書が選ばれたのだと私は理解しています。

中学校の社会科は、昨年度教科書の研究調査が行われ、令和7年度から現行の教科書が使用されています。地理的分野と歴史的分野の教科書が、東京書籍から帝国書院に変わりました。地理と歴史は中1、中2で並行学習を進めていて、公民的分

野はその学習の上に学ぶというやり方をしています。並行学習する地理と歴史を違う教科書で学ぶのは極めてやりにくいですが、中3で学習する公民が他社発行の教科書であっても、現場の意見として、研究員の研究の成果からもそこまで学びにくさはないだろうとのことでした。中1、中2で地理と歴史を学ぶ上で、東濃の子供たちと、比較的経験年数の浅い教員が多い東濃の実態を見たときに、より使いやすい教科書なので、このような選択がされたと理解しています。4月から変わった教科書を使い始めていますが、現場から使いにくいとの声は教育委員会には届いていません。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第26号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第26号「令和8年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書の新採択について」は、原案どおり承認とします。

これをもちまして、本日の議事は全て終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。

それでは、事務局から次回の開催日程について報告をお願いします。

森事務局次長。

[事務局から次回日程の報告]

■教育長 次回は、令和7年8月20日、水曜日、13時30分から本町分庁舎会議室1にて定例会を開催します。

以上で令和7年第8回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れ様でした。

[閉 会 (午後2時20分)]